

個人で行くまち歩き 《②「日本橋」名所巡り》

ご自分のペースで、期間内に巡ってみませんか。おひとりで、ご家族で、お友達と気ままに小さな旅を楽しみましょう！

所要時間：約2時間
距離：約2キロ

日本橋高島屋S.C. 本館

百貨店建築で初の重要文化財として国の指定を受けた。

徒歩3分
0.2km

日本橋

五街道の起点であり街の象徴。
国指定重要文化財

徒歩3分
0.2km

熙代勝覧複製絵巻

江戸後期の日本橋北側の街並みを描いた絵巻で、88軒の間屋・店、1600人以上の人々が描かれている。
〈東京メトロ「三越前」駅地下コンコース〉

徒歩1分
0.1km

日本橋三越本店

天女像やライオン像のほか、屋上の三囲神社や一階のアンモナイトなど見所が多い。

徒歩4分
0.3km

福德神社

日本橋室町に鎮座する福德神社は、平安時代の貞観年間にはすでにこの地にあったとされ、のちに徳川家康・徳川秀忠も参拝したという由緒あるお稲荷さん。

徒歩4分
0.3km

三井本館

昭和初期の名建築。国指定重要文化財の指定を受けた。

徒歩4分
0.3km

日本銀行 本店本館

明治29年、金座や両替商が軒を連ねた一画に建てられる。近代建築の巨匠、辰野金吾が設計。耐震性に優れ、関東大震災（1923年）でも倒壊しなかった。
国指定重要文化財

徒歩4分
0.3km

貨幣博物館

日本橋にある入場無料の“お金の博物館”で、日本銀行が運営する。日常では絶対に体験できない「一億円の重さ体験」や、小判や千両箱を実際に持てるコーナーもある。

- 参加資格：都民、都区退職者等
- 実施期間：令和8年4月1日～令和9年1月10日の間
- 実施内容：実施期間内に、ご自分の行ける日程で巡ります。用紙（裏面）も参考に、ご自由に歩いてみてください。
- 訪ね終わったら：用紙裏面に訪問日、お名前、住所、年齢、電話番号、感想等を記入のうえ、1か月以内に下記送り先へ郵送してください。（最終提出締切日は令和9年2月10日）…《②「日本橋」名所巡り》の応募は一人1回限り
- 修了証、記念品の贈呈：後日、裏面記載の住所へ、修了証、記念品（ハンカチ）、当該用紙（ご本人の記念のためお返しします）をお送りします。最終締切日以降、2コース以上参加された方のうち、抽選でさらに記念品（クオカード）を贈呈。発送をもって当選とさせていただきます。
- 留意点：入館料や交通費などは自己負担です。開館時間、休館日等のご自身で確認してください。散策中の事故等による損害も自己責任です。
- 送り先・照会先：一般財団法人 東京都弘済会

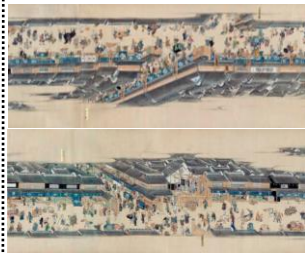
〒104-0043 中央区湊1-12-11 4階 東京都弘済会 「個人で行くまち歩き」担当宛 (TEL) 03-3551-1101

**日本橋高島屋S.C.
本館**



2009年に百貨店建築で初めての国の重要文化財の指定を受けました。日本橋高島屋S.C.は関東大震災の復興建築として、高橋貞太郎氏のコンペ1等案に基づいて建てられた百貨店です。1933年に建てられて以降は、建築家村野藤吾氏によって度々増築がなされているのも特徴です。正面の装飾から、内部の照明・階段といった細かい部分まで見応えは抜群で、どこを見てもつくり手の工夫と歴史がぎっしりと詰まった名建築です。

**熙代勝覧
複製絵巻**



『熙代勝覧』絵巻は、文化2年の江戸日本橋を描いた長大な絵巻（作者は不明）で、1999年にドイツのベルリンで発見されました。この複製が、絵画部分の原画を1.4倍に拡大し、東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅地下コンコース壁面に設置されています。

貨幣博物館



貨幣博物館の所蔵資料の中核となっているのは、古貨幣収集家・研究家であった田中啓文氏（1884～1956年）が収集したコレクションです。田中啓文氏は、わが国の古代から近代にいたる貨幣だけでなく、中国を中心とする東アジアの貨幣や、貨幣に関するさまざまな資料を収集していました。これらの資料が展示・保管されていた博物館が「銭幣館」で、1944年、戦火による喪失を避けるため、収集資料は日本銀行に寄贈されました。貨幣博物館は、これらの資料を公開するため、日本銀行創立100周年（1982年）を記念して1985年11月に開館されました。

三井本館



1902年に竣工した駿河町三井本館は完成から20年後の1923年、関東大震災で大きな被害を蒙りました。1910年の欧米視察旅行でのアメリカでの人脈を生かし、設計はトローブリッジ&リビングストーン事務所に、施工をジェームス・スチュワート社にそれぞれ委託しました。こうして1927年、新たな三井本館の建築工事が開始され、三井本館の意匠については「壮麗」「品位」「簡素」の3つのコンセプトが定められています。

日本橋



日本橋には獅子の象と翼が付いている麒麟の像があります。4つの橋詰広場で史跡巡りができます。
①南詰東側「滝の広場」滝と「双十郎河川碑」があります。船着き場へのアクセスはここからです。
②南詰西側「花の広場」「日本橋由来の碑」と新たにオープンした日本橋観光案内所があります。
③北詰東側「乙姫の広場」竜宮城の乙姫の像や「日本橋魚市場発祥の地」碑があります。
④北詰西側「元標の広場」日本国道路元標のレプリカ、橋中央に立っていた東京市道路元標があります。

**日本橋三越
本店**



天女像やライオン像のほか、屋上の三囲神社や一階のアンモナイトなど見所がたくさんあります。日本橋三越本店は大正時代の1914年に三越呉服店として建てられたルネッサンス様式の建築で、建設当時は「スエズ運河以東最大の建築」とも評された建物です。建設当初の建物は関東大震災で一部が焼失しましたが1935年に大規模な改修が行われて、現在の姿になりました。

**日本銀行
本店本館**



日本銀行本店では、国の重要文化財に指定されている本館をガイドによる解説付きで見学できるツアーを実施しており、本館内の旧営業場や地下金庫、1・2階の展示室などを見学することができます（要事前予約）。
[本店見学ツアー](#)は60分コースで、ネットで予約可能です。時間があれば、隣接する貨幣博物館（無料）も合わせて回るのがおすすめです。

福德神社



現在の富くじの起源とされるくじ引きは、江戸時代は幕府が許可した寺社のみで興行が許されていました。寺社奉行に許可を出願し、抽籤の際には与力が立ち会うなどしていたそうです。福德稲荷興業の福德稲荷の富くじ興行は、特に人気がありました。当選を祈る「富籤守」も人気で、富籤（宝くじ）にまつわる御由緒から、宝くじ当選祈願として人気です。

ご感想をお聞かせください。

				訪ねた日			
				令和 年 月 日			

お名前： _____ 様 年齢： _____ 歳 電話番号： _____

ご住所：〒 _____

【弘済会使用欄】
修了確認印